

事前評価書

<p>1 事業名 通常砂防事業</p>	<p>地区名・路線名等 くろだがわだい しせん 黒田川第2支川</p>
<p>2 事業概要</p> <p>(1) 位置：豊田市御所貝津町地内 (2) 規模・内容：砂防えん堤 1基 (3) 事業期間：平成20年度～23年度 (4) 事業費：240百万円</p>	
<p>3 必要性</p> <p>黒田川第2支川は、豊田市に位置し、保全対象として第1次緊急輸送路である国道153号、人家11戸を抱える土石流危険渓流であります。平成12年9月の東海豪雨により、隣接渓流において土石流が発生するなど、流域の荒廃状況は著しく、早急に土石流対策えん堤を整備し、人家等の保全および年間160万台の交通の安全を確保する必要があります。</p>	
<p>4 事業効果 (費用対効果分析のある場合)</p> <p>(1) 評価期間：事業着手から事業完了後50年間 (2) 基準年度：平成19年度 (3) 基準年における総費用(C)：222百万円 (4) 基準年における総便益(B)：661百万円 (5) 便益の内訳：一般資産、公共土木施設等 (6) 費用対効果(B/C)：2.98 (7) その他</p>	
<p>5 事業をめぐる社会情勢</p> <p>近年、局所的な大雨による土石流の発生が多くみられるようになり、地元の事業に対する期待度は高いものがあります。</p>	
<p>6 その他特記事項</p>	